

2015-A			
国際機関名 (英語略称)		気候変動に関する政府間パネル 国別温室効果ガスインベントリータスクフォース/ 技術支援ユニット(IPCC TFI TSU)	
英文名称		the Technical Support Unit for the Task Force on National Greenhouse Gas Inventories of the Intergovernmental Panel of Climate Change	
種 別		国連(事務局)	国連(基金・計画) 国連専門機関 <u>その他</u>
【所管官庁担当局課・室名】環境省地球環境局総務課研究調査室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
所在地: 日本 活動目的: 温室効果ガスの排出・吸収量の世界標準算定方式を確立することを目的とした活動			
【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千円) 出典:【注1】			
当該年度の総収入額: 175,642			
当該年度の総支出額: 176,228			
次年度への繰越額: 155,237(正味財産期末残高)			
会計検査機関名: 新日本有限責任監査法人 (現在の構成員の出身国: 日本)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】 出典:【注2】			
	国 名	金額(千円)	拠出率(%) (注)
1位	日本	153,469	100
2位			
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			
	国 名	金額(千単位・通貨)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数 うち幹部以上	6人 うち 1人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	8人 75%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考
IPCC国別温室効果ガス インベントリープログラム共同議長		平石 尹彦	
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年4月から3月末までとなっている。 【注1】公益財団法人地球環境戦略研究機関の独立監査人の会計報告書による 【注2】当該機関の報告書「IPCC TRUST FUND PROGRAMME AND BUDGET」による。			